



## あらゆる暴力を無くしたい

地域や学校などで、子どもへの暴力防止のための活動をしている、特定非営利法人にじいろ CAP 代表の重永侑紀さんに話を聞きました。

### きっかけはCAPとの出会い

私は、生まれも育ちも久留米です。大好きなまちです。ただ、子どもに手を上げることへの抵抗感が薄いことに、たびたび疑問を感じていました。ある時、「CAP」という子どもを暴力から守るために予防教育プログラムの講演を聞きました。弱い立場にある子どもは、暴力の被害を受けやすく、子ども自身が身を守る力を持つことが必要だという考えに感銘を受けました。

現在、NPO 法人で子どもをさまざまに暴力から守るための活動をしています。「生まれ育った地域で、このプログラムを浸透させ、子どもたちが安心して暮らせるまちにしたい」と思ったのが、活動を始めたきっかけです。

### 分かりやすく伝える

いまだに、暴力を受け、深く傷つく子ど



誰もが生きやすいまちを目指したいと話す重永さん

もが後を絶ちません。安心できる生活や居場所はすべて子どもの権利です。

そのために、私たち大人は努力する必要があると考えています。そして、子どもたちにも暴力に対し「いや」と表現して良いことを伝えます。本来、子どもたちには自分自身を守る力があるからです。

現代は、子育ての情報があふれています。それにより、保護者は不安に陥りやすく、虐待につながることもあります。情報を整理し、正しい知識や方法を身に付けている人が増えることが重要です。それを保護者だけでなく、地域や学校などに伝えることも私たちの役割だと思っています。

### 安心な関係を学ぶ

暴力を受けて育つと、不適切な人間関係を学んでしまい、それが暴力につながっていくことがあります。地域から暴力を減らすことで、未来が大きく変わることと思います。

活動を始めて約 20 年。子どもへの暴力を無くそうと取り組む人たちは確実に増えてきました。すべての子どもが生れてきて良かったと思えるような社会にするため、これからも地道に活動していくたいです。

家庭子ども相談課  
(☎ 0942・30・9063、FAX 0942・30・9718)



ブックスタートのページへの QR コード（市ホームページ）

## ブックスタートを知っていますか

# 赤ちゃんと本の出会いを応援

市図書館の「ブックスタート」に参加すると、本の選び方や読み聞かせのポイントが分かり、絵本が入ったブックスタートパックがもらえます

**絵本を楽しむ体験を**  
市図書館で行うブックスタート。絵本を通じて赤ちゃんと心安らぐ時間を持つきつかけになります。生後4ヶ月から1歳になるまでの赤ちゃんと保護者が対象で、2冊の絵本が入ったブックスタートパックをプレゼントします。この事業は、養成講座を受けたボランティアが支えています。参加者に絵本の選び方や読み聞かせのポイントを実演しながら丁寧に説明します。



ブックスタートパックには、絵本の他、おすすめの絵本を紹介する冊子、イラスト・アドバイス集などが入っています。図書館や子育て支援センターの案内などもあります

図書館やくるめりあ六ツ門など、市内9カ所の図書館・室で開催。どの会場でも参加できます。開催日時や場所など、詳しくは、市ホーリングページや各図書館・室で確認してください。

2・3・3・8・8・7・7・1・1・6・1・8・3

中央図書館(☎ 090-4904-9424)

FAX 090-4904-9424

### え!? 絵本が2冊もらえるの!?

参加者には、絵本2冊とバッグを無料でプレゼントします。また、会場で赤ちゃんの図書館の利用カードを作り、その日から図書館で本を借りることもできます。



### まだ言葉を分からぬ のに…絵本?

言葉の分からない赤ちゃんでも、絵本を見ながら語りかけてもらう時間は心地よく感じます。リズムの良い言葉に喜んだり、絵を指さしたりして楽しめます。



### 知らない人はばかりで ちょっと不安…



ブックスタートのページへの QR コード（市ホームページ）

赤ちゃんがいる親同士、自然と会話が生まれ、互いに子育ての悩みなどを共有できます。会場には、子育て支援センターの保育士が居るので、育児のアドバイスも受けられます。

### 忙しくて時間が 取れない…

時間は1時間ほど。日曜に開催している会場もあります。家事や育児、仕事など、日頃の忙しさから少し離れて、赤ちゃんと一緒に心安らぐ時間を過ごしてみては。

